

平成30年度しまねっ子元気アップカーニバル 開催校の紹介

学校行事としての全校活動を原則として、異学年・同学年の友達と一緒に15種目の「しまねっ子！元気アッププログラム」の中から数種目を選択し、音楽に合わせて踊ったり記録の向上を目指して挑戦したりした学校の紹介です。このカーニバルをきっかけとして、仲間と交流しながら運動することの喜びを味わい、運動に対する愛好的な態度や体力を高めたいこうとする輪が広がっていくことを期待しています。

なお、カーニバル開催校には株式会社ローソンの協力により運動用具等が贈られました。

<p>第 21 回</p>	<p>安来市立能義小学校 全校児童58名 開催日：2月13日（水）</p> <p>校内なわとび集会のなかで、しまねっ子元気アップソングの曲に合わせて前屈とリズムなわとびで体をほぐし、「鯉から龍に変身 蟠竜湖連続2重跳び」をはじめとする短なわとびや、「松江城 忍者8の字とび」「よどみなく跳ぼう！高津川 清流長縄ジャンプ」などの長なわとびに挑戦しました。</p> <p>地元のケーブルテレビの取材もあり、若干緊張している雰囲気もありましたが、6年生がいろいろな跳び方を披露するなど、仲間の様子をしっかりと見合いながら記録更新を目指して頑張りました。</p>	
-----------------------	--	--

<p>第 20 回</p>	<p>出雲市立長浜小学校 全校児童325名 開催日：2月5日（火）</p> <p>本校独自の「元気笑顔エクササイズ」で体を慣らしたあと、短なわとびの技を一人2種目選択し、決められた時間を跳び続けることができるかどうかにはチャレンジしました。保護者の方も参観もあり、全校の前で「鯉から龍に変身 蟠竜湖連続2重跳び」などに挑戦する仲間には大きな声援が送られました。途中、ステージ上にマスクをかぶった「なわとび名人」（校内の先生）が現れ、子どもたちとどちらがたくさん跳べるかの対決もありました。「松江城 忍者8の字とび」では、いくつものチームが100回を超えました。</p>	
-----------------------	---	---

<p>第 19 回</p>	<p>雲南市立加茂小学校 全校児童269名 開催日：1月25日（金）</p> <p>児童会スポーツ委員会の進行により、「しまねっ子！元気アップダンス」を全校で踊り、各学年に応じて「鯉から龍に変身 蟠竜湖連続2重跳び」をはじめとした縄跳び1分間の挑戦、そして縦割り班ごとに「どじょうすくい3種目柔軟運動」を行いました。毎朝実施しているパワーアップトレーニングや体育の時間の取組の成果を発揮する場として、「最後まであきらめないで挑戦する」をめあてに、みんなで声をかけ合いながら頑張りました。寒さに負けず、異学年が交流し合って和やかに元気いっぱい取り組みました。</p>	
-----------------------	---	---

<p>第 18 回</p>	<p>大田市立久手小学校 3・4年生児童54名 開催日：1月16日（水）</p> <p>本校において初めてのカーニバル開催で、若干緊張した表情が漂うなか、ビートランニング、体の前屈などの準備で体を慣らし、「出雲ドームブリッジ」「島根県民思いやりの対面パス」に挑戦しました。8チームの対抗戦で2つの種目の記録をとりながら集団の合計点を競い合います。作戦タイムの時間には4年生が慣れない3年生にボールの投げ方、捕り方を指導し、チームの得点を上げることに一生懸命でした。</p> <p>今回の実施を契機に、今後記録の向上を目指し、さらに挑戦し続けていく計画です。</p>	
-----------------------	---	---

<p>第 17 回</p>	<p>出雲市立須佐小学校 全校児童 93名 開催日：12月5日（水）</p> <p>本校では、どの学年も体育の時間の準備運動で普段から「どじょうすくい3種目柔軟運動」に取り組んでいます。児童会の健康委員会が中心となり、日頃の成果を試す場として実施された今回のカーニバルでは、みんなが見事なブリッジを披露しました。学年別で行う「松江城！忍者8の字とび」の前には、チームごとに気持ちを一つにして円陣を組み、大きな掛け声が響き渡りました。技能レベルの高い長縄跳びが展開され、4年生以上は、全ての学年が100回を超える回数を記録しました。</p>	
-----------------------	--	--

<p>第 16 回</p>	<p>吉賀町立柿木小学校 全校児童 57名 開催日：12月4日（火）</p> <p>準備運動に続き「しまねっ子！元気アップダンス」で体と心をほぐし、「がまん玉を大きくしよう！」の合い言葉のもと、「どじょうすくい3種目柔軟運動」、「鯉から龍に変身 蟠竜湖連続2重跳び・前跳び」、「松江城！忍者8の字とび」に挑戦しました。当日は、授業公開日でもあり、多くの保護者の方や地域の皆さんが応援してくださいました。今回の記録をもとに、3学期に予定されている2回目のカーニバルで記録が伸びるよう、学年を超えて昼休みなどを使い意欲的に練習を重ねていくことが確認されました。</p>	
-----------------------	---	---

<p>第 15 回</p>	<p>松江市立持田小学校 6年生児童 51名 開催日：12月3日（月）</p> <p>6年生2クラスの合同体育により、「どじょうすくい3種目柔軟運動」、「島根県民思いやりの対面パス」、「松江城！忍者8の字とび」が行われました。指導の先生の「繰り返し行うことでできるようになる！」という言葉かけにより、意欲的に取り組む6年生は、どんどん技能レベルを高めてきたようです。男女の仲もよく、お互い声をかけながら協力し合って進める姿が見られました。こうした取組をふまえ、3学期に予定されている全校のなわとび集会に向けて、「なわとびパフォーマンス」の練習にも熱が入っていました。</p>	
-----------------------	--	---

<p>第 14 回</p>	<p>大田市立仁摩小学校 全校児童 171名 開催日：11月30日（金）</p> <p>児童会体育委員会の運営により、全校縦割りの「なかよし班」に分かれ、「どじょうすくい3種目柔軟運動」と「松江城！忍者8の字とび」に挑戦しました。「どじょうすくい3種目柔軟運動」は、体育委員会が個人記録を合計し、チームの記録として算出しました。「松江城！忍者8の字とび」は6年生を中心に教え合ったり励まし合ったりする姿がたくさん見られました。最後に、普段業間運動で取り組んでいる「江の川マラソン」の距離を集計した結果から、低・中・高学年別に上位3名が表彰されました。</p>	
-----------------------	--	--

<p>第 13 回</p>	<p>邑南町立高原小学校 全校児童 34名 開催日：11月29日（木）</p> <p>まず、普段から繰り返し挑戦している個人種目の「江の川マラソン」、「どじょうすくい3種目柔軟運動」に、新記録を目指して取り組み、その後「島根県民思いやりの対面パス」、「水産浜田とびうおキャッチ」にチャレンジしました。特に「水産浜田とびうおキャッチ」は、誰もが初めて挑戦する運動であり、仲間と試行錯誤しながらどうすればうまくいくか工夫しながら進めていました。低・中・高学年別にチームを組んで行った結果、高学年が上手に行う様子を見て、低学年は強いあこがれの感想を表していました。</p>	
-----------------------	--	---

<p>第 12 回</p>	<p>松江市立中央小学校 3年生児童 53名 開催日：11月27日（火）</p> <p>3年生2クラスの合同実施で、はじめに平素の体育授業で行っている本校独自の「中央っ子サーキット」に取り組みました。「中央っ子サーキット」には「出雲ドームブリッジ」が組み入れられていました。</p> <p>その後、チームに分かれて「島根県民思いやりの対面パス」「石見銀山間歩フープくぐり」「松江城！忍者8の字とび」に挑戦しました。前回は上回る記録が続出し、特に「松江城！忍者8の字とび」の新記録を出したチームは、みんなの前で“お手本”を披露して、大きな拍手がわき起こりました。</p>	
-----------------------	---	---

<p>第 11 回</p>	<p>吉賀町立六日市小学校 全校児童 84名 開催日：10月16日（火）</p> <p>校庭をスタート・ゴールとし、学校近くの道路を往復する形で「江の川マラソン」が行われました。日頃、朝マラソンを継続するとともに、毎月記録会を行って励んでいる成果の発表の場です。みんな準備運動の段階から「六小ファイトオー！」と大きな掛け声を出し、やる気満々。最初に、保育所の子どもたちも参加し、校庭をランニングして小学生を応援しました。沿道から、応援に駆けつけた大勢の保護者や地域の方々の温かい声援を受けながら、低・中・高学年別自己記録の更新を目指して走り続けました。</p>	
-----------------------	---	--

<p>第 10 回</p>	<p>大田市立北三瓶小学校 全校児童 12名 開催日：9月20日（木）</p> <p>今年は1年生の入学がなく、2年生以上全校12名（1名欠席）の交流による開催となりました。高学年の熱い励ましの声や行い方のアドバイスを受けながら低学年も一生懸命体を動かし、本校独自の集団縄跳び「ジャンピオン2018」をはじめ、「隠岐の牛突き壁突きパス」「島根県民思いやりの対面パス」「神在月！神様大忙しシャトルラン」などの種目が行われました。数日前より練習を重ね、その記録更新を目指しみんなで集中して挑戦し続けた結果、たくさん新記録が生まれました。</p>	
-----------------------	---	---

<p>第 9 回</p>	<p>奥出雲町立横田小学校 全校児童 112名 開催日：9月14日（金）</p> <p>全校で日頃行っている「元気アップチャレンジ」にあわせ、担当の先生のリードでリズムダンスを踊った後、縦割り異学年の「なかよし班」ごとに、本校の重点課題である「柔軟性の向上」を視野に入れ、「どじょうすくい3種目柔軟運動」に全員で挑戦しました。今年度からこの運動種目はよく取り組まれており、体育館の壁には、それぞれの種目の高得点者の名前が掲示されていました。今回も、「長座体前屈」「開脚しての前屈」「ブリッジ」それぞれに記録を得点化し、3種目とも満点だった数名に大きな拍手が送られました。</p>	
----------------------	--	---

<p>第 8 回</p>	<p>隠岐の島町立都万小学校 全校児童 62名 開催日：9月5日（水）</p> <p>全校縦割り4つの班に分かれ、6年生のリードにより、「どじょうすくい3種目柔軟運動」、「隠岐の牛突き壁突きパス」、「松江城！忍者8の字とび」に挑戦し、総合順位を争いました。忍者8の字跳びでは、みんなの跳ぶ回数が増えるよう、回し手が仲間のタイミングに合わせて膝を曲げながら丁寧に縄を操作していました。みんな大きな声を出して応援したり、成功を喜び合ったりする場面がたくさん見られました。全体の記録を集計すると、前日の練習に比べ記録がぐんと伸び、今後に向けて意欲が高まりました。</p>	
----------------------	---	--

<p>第 7 回</p>	<p>江津市立渡津小学校 全校児童88名 開催日：8月29日（水）</p> <p>全校集会として扱う「元気アップカーニバル」は、本校にとって初めてのイベントでした。体育委員会による運動種目の説明を受けて、「どじょうすくい3種目柔軟運動」、「島根県民思いやりの対面パス」、「奥出雲おろちみんなでジャンプ」の3種目に挑戦しました。「みんなで協力」「つよいからだ」「げんきなこころ」のめあてのもと、異学年縦割り9つの班に分かれ、6年生のリードで進められました。今回の結果をもとにした最後の感想発表では、今後も頑張っって記録を伸ばしていこうとする意欲があふれていました。</p>	
----------------------	--	---

<p>第 6 回</p>	<p>浜田市立三階小学校 全校児童208名 開催日：6月29日（金）</p> <p>全校が一堂に会し、学年間の交流を大切にしながら「松江城！忍者8の字とび」「よどみなく跳ぼう！高津川清流長縄ジャンプ」「島根県民思いやりの対面パス」「どじょうすくい3種目柔軟運動」をローテーションで挑戦しました。</p> <p>特に縄跳びの種目においては、経験が少ない低学年がなかなか思うようにできない場面もありましたが、異学年で協力し合い、楽しみながら取り組むことができました。普段全校で一緒に体を動かす機会が少ない中、今後の活動につながる貴重な時間となりました。</p>	
----------------------	---	---

<p>第 5 回</p>	<p>安来市立布部小学校 全校児童24名 開催日：6月15日（金）</p> <p>全校児童24名が学年縦割りのなかよし班3チームに分かれ、「どじょうすくい3種目柔軟運動」「出雲ドームブリッジ」「石見銀山間歩フープくぐり」「島根県民思いやりの対面パス」などに挑戦しました。</p> <p>体の柔らかい低学年の友だちにみんなが驚いたり、6年生がボールの受け止め方を優しく下級生にアドバイスしたりして和やかな雰囲気の中で楽しく体を動かしていました。</p> <p>最後にそれぞれの種目のチームごとの記録を確かめ、今後この記録が伸びていくようにみんな励まし合いました。</p>	
----------------------	---	--

<p>第 4 回</p>	<p>大田市立大田小学校 2年生児童81名 開催日：6月13日（水）</p> <p>2年生がみんなで「しまねっ子！元気アップダンス」を踊り、その後3つのクラスごとに「三瓶山登頂登り棒」「どじょうすくい3種目柔軟運動」「石見銀山間歩フープくぐり」の3種目をローテーションで挑戦しました。今回の「登り棒」は、室内の綱を使って行いましたが、普段から登り棒に頻繁に触れている子どもたちは、スイスイと上がっていく様子がたくさん見られました。最後に、大田市の学校が共通して取り組んでいるビートランニング（江の川マラソン）を全員で3分間行いました。</p>	
----------------------	--	---

<p>第 3 回</p>	<p>飯南町立赤名小学校 全校児童 81名 開催日：5月29日（火） 学年縦割りのスマイル班に分かれ、6年生のリードのもと「どじょうすくい3種目柔軟運動」と「島根県民思いやりの対面パス」に取り組みました。 体育館の壁には、今回挑戦する柔軟運動による得点区分が写真付きで掲示してありました。 まずはじめに、先生からやり方の説明があり、お手本として先生が披露された「開脚しての前屈」の柔らかさにはみんなが驚いていました。対面パスは、1回やった後に「作戦タイム」が設けられ、6年生のアドバイスをもとに再度チャレンジすると、1回目の記録を上回る班が続出しました。</p>	
----------------------	---	---

<p>第 2 回</p>	<p>益田市内全小学校 5・6年生 （益田市小学校陸上競技大会） 開催日：5月18日（金） 益田陸上競技場にて、益田市内の5・6年生全員約850人が、それぞれ自分の学校の学級ごと全36チームに分かれて「松江城！忍者8の字とび」に挑戦しました。 後援企業のローソンからは、ゆるキャラのポンタも駆けつけ、会場は大いに盛り上がりました。跳ぶタイミングを合わせる子どもたちの掛け声とともに、スタンドからは、多くの保護者の皆さんの声援が響いていました。この日を目ざし練習を重ねてきた各チームのレベルは目を見張るものがあり、全チームの平均記録は90回を超えました。</p>	
----------------------	---	--

<p>第 1 回</p>	<p>浜田市立岡見小学校 全校児童 39名 開催日：5月16日（水） 「仲良くいっぱい、元気いっぱい」をスローガンとして、「しまねっ子！元気アップダンス」を踊ってから、異学年縦割り班の6グループに分かれ、「石見銀山間歩フープくぐり」「奥出雲おろちみんなでジャンプ」「水産浜田とびうおキャッチ」にチャレンジしました。あまり慣れてない種目もありましたが、6年生を中心に声を掛け合いながら、たとえ失敗しても粘り強く、何度も何度も意欲的に繰り返し練習しました。どのグループも挑戦し続けていくうちに記録が伸び、たくさんの笑顔が生まれました。</p>	
----------------------	---	---